

令和元年7月18日



名古屋港管理組合

企画展示

「伊勢湾台風を振り返って」

昭和34(1959)年9月26日の伊勢湾台風による被災から60年の節目を迎えました。本組合では、当時の被災状況や復興の様子を振り返ることで、県民・市民に名古屋港の防災について理解を深めていただくため、名古屋港情報センター(名古屋港管理組合本庁舎内)の資料室に保存されている伊勢湾台風に関連する資料やパネルなどを展示します。

記

1 期間

令和元年7月22日(月)～9月27日(金)

2 内容及び場所等

内 容		場所等
資料展示	名古屋港復興計画や名古屋港史など伊勢湾台風に関する記述がある資料を展示	名古屋港情報センター (名古屋港管理組合本庁舎6階) 観覧時間:9時～17時15分 (土日祝日を除く。)
写真展示	名古屋港管理組合が保存している伊勢湾台風の被害状況の写真を展示	
保存資料リストの紹介	名古屋港管理組合で保存している伊勢湾台風に関する資料リストを紹介	
パネル展示	伊勢湾台風の被災状況や名古屋港の防災対策などをパネルで紹介	情報コーナー (同庁舎2階) 観覧時間:9時～17時15分 (土日祝日を除く。)

※観覧・閲覧は無料です。

【お問合せ先】

名古屋港管理組合総務部総務課
担当 米津、北村
TEL 052-654-7827

【参考】写真展示の一部



打ち揚げられたラワン丸太（港橋からガーデンふ頭方面を望む）



2号地東側に乗り上げた船（現在のガーデンふ頭）



破損した護岸（現在の船見ふ頭）